

地下探査技術講習会を開催しました



金子 謙二

KANEKO Kenji

(一社)日本非開削技術協会
事務局長

地下探査技術の普及を目的として、技術の概要や現場での適用についてわかりやすく解説する技術講習会を開催しましたので以下の通り報告します。

日時：2022年5月19日（木）13：00～16：30

方式：Web（Zoom ウェビナー）

内容：○地下探査技術の概要

- ・地中レーダ法
- ・電磁誘導法
- ・その他の探査技術

○地下探査技術適用

- ・地下埋設物探査技術適用
- ・路面下空洞探査技術適用

講師：当協会 地下探査技術委員会

斎藤 秀樹 委員長

綱崎 勝 副委員長

久保田 兼士 委員

鈴木 敬一 委員

申込人数：60名

C P D：土木学会 継続教育制度 CPD2.7単位

当協会では非開削技術講習会を毎年開催（昨年度は2022年2月3日に開催）しており、その中で地下探査技術に関する内容も扱っております。

今回は、2021年10月に当協会から発行された「非開削地下探査技術適用の手引き」をテキストとして使い、手引き購入者の理解をサポートすることを狙いとして、単独の技術講習会を開催することとしました。

単独での講習会開催にあたっては、地下探査技術委員会において議論を重ね、手引きの内容の理解を助け、今後の活用につなげて頂ける内容となるよう、時間と手間を惜しむことなく準備を進めて参りました。

各種行事におけるZoomウェビナーの活用が浸透しつつありますが、場所を問わず参加頂けるメリットを活かし、本講習会においても全国から多数の参加を頂きました。

ウェビナーでは講師と受講者のコミュニケーションがとりづらい側面がありますが、各講義の最後にZoomウェビナーの「挙手」機能を用いた簡単な理解度テストを実施し、受講者のみなさまにその場でご解答頂くといった取り組みを行いました。正答率から講義内容の理解度を確認し、誤答の多い問題についてはその場で解説を補足するといった対応もでき、理解を深める助けとなったのではないかと考えております。

地下探査技術の普及に向け、今後とも各種行事を企画して参りますのでご期待ください。

当協会の谷戸善彦理事が「瑞宝中綬章」を受章



当協会の理事である谷戸善彦氏は、2022年春の叙勲で「瑞宝中綬章」を受章されました。「瑞宝章」とは、公共的な業務に尽力した人に授与されるもので、下水道関係を中心とした長年にわたる谷戸理事の功績が認められたことによるものです。

事務局よりお祝いを申し上げたところ、谷戸理事からは「一緒に仕事をさせて頂いた皆様方のご支援のおかげと改めて強く感じ、感謝しています」とのメッセージを頂きました。

会員一同、心よりお祝いを申し上げますとともに、ますますのご活躍とご発展をお祈り申し上げます。